

# 特 記 仕 様 書

## 第 1 適 用

本特記仕様書は、釜石市が発注する大曾根川（1 災 206 号大曾根の 3・382 号大曾根の 4）・唐丹 21 号線（1 災 398 号大曾根・555 号大曾根の 7）河川道路災害復旧工事のうち、河川用コンクリートブロックの施工に適用するものであり、これに示す以外は土木工事共通仕様書・土木工事共通特記仕様書（令和 2 年 10 月 1 日以降適用岩手県県土整備部）に基づくものとする。

## 第 2 用語の定義

本特記仕様書で使用する「河川用コンクリートブロック」とは、動植物の生態系の保全、回復及び自然景観との調和を目的として製作されたプレキャストブロックをいう。

## 第 3 適用製品

河川用コンクリートブロックとして適用できる製品は、別表－1 に記載されている製品を標準とするが、別表に記載されていない製品でも条件を満たす製品は使用できるものとする。この場合は、監督職員と協議するものとする。

河川用コンクリートブロックの使用にあたっては、下記資料を添付の上、監督職員の承諾を得るものとする。なお、災害復旧工事及び河川改修工事における河川護岸及び兼用護岸の場合は適用流速範囲内にあること。

- （1）施工箇所条件による、製品・構造に対する安定計算書
- （2）製品使用条件（中詰材料の単位体積重量、粒径の指定等）
- （3）製品図面（標準横断図、構造図等）

本工事で使用する河川用コンクリートブロックは、次の条件を満たすものとする。

- （4）設計流速 8.0m/s
- （5）勾配 1：0.5
- （6）練積
- （7）明度 6 以下

河川用コンクリートブロック製品の適用については、設計変更の対象としないものとする。

## 第 4 施工管理基準

河川用コンクリートブロックの施工管理基準は、コンクリートブロック積（張）工に準じるものとする。

## 第 5 小口止め工

施工箇所及び使用する製品により小口止め工を必要とする場合は、延長に含めるものとする。

## 第6 基礎工

施工箇所及び使用する製品により基礎工を必要とする場合は、基礎工をブロック面積に含めないものとする。

## 第7 設計図面

設計図面は、標準的な断面を表したものであり、使用する製品によって形状が変わるが、設計変更の対象としないものとする。

河川用コンクリートブロックの施工に伴う土工事は、設計変更の対象としないものとするが、推定岩盤線に伴う変更についてはこの限りではない。

## 第8 その他

当該工事において疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

別表ー1

河川用コンクリートブロック（上載荷重あり）

	製 品 名		製 品 名
1	ネストン（上載有）	1 7	ファイブブロック（布積工）
2	ネストン F 型（上載有）	1 8	ソルベール Z 練積（上載有）
3	グリーンテラス 400 型（上載有）	1 9	ソルベール Z 練積（上載有・魚巢）
4	ステラウォールⅡ500 型（上載有）	2 0	ソルベール水平積（上載有）
5	ステラウォールⅡ550 型（上載有）	2 1	ソルベール斜積（上載有）
6	エコグラス 50	2 2	アイシーブロック
7	グリーンビュー	2 3	レベロックⅡ
8	グリーンヴィット	2 4	ネオロックⅡ
9	ブリックロック	2 5	サンガードⅡ550 型河川用上載対応
1 0	ディーロック	2 6	サンガードⅡ550 型山えい
1 1	ネオホテル	2 7	エンビーストーンⅡ
1 2	美山-ik（兼用護岸）	2 8	エンビーストーンⅡ（魚）
1 3	美山-s	2 9	セカンドステージ
1 4	パラレルフォーム（美山）50 型	3 0	フラワーウォール 50 型植生
1 5	パラレルフォーム（植生）50 型	3 1	レベロック
1 6	ファイブブロック（多段積工）		

※設計参考製品は、ネストン（上載有）を使用